

マザーアース茅ヶ崎 広域避難場所チェックシート

場所名 円蔵中学校・円蔵スポーツ広場

円蔵小学校・県立鶴嶺高校 併せ 収容可能人数 22,360 名

1 <入り口>

- : 入り口个数 中学校 2カ所（正門と小学校側） スポーツ広場 1カ所
- : 各入り口付近の様子
- : 入り口幅の広さ 5m ・良
- : 夜間の入り口・経路の点灯は
 - *小・中・鶴嶺校と学校が多いため夜間は人通りも少なく暗いので、夜間の避難には各人ライトが必須
 - *中学のグラウンドは夜間に貸し出しをしている為、大きな夜間照明有り（停電時は使用不可）
- : 車いすでの侵入可能か 可
- : 開錠は（誰が開けてくれるのか） 配備職員
- : 安全性の点
 - ・延焼火災には強い
 - ・道が平坦なので避難が楽
 - ・夜間は暗い
 - 乳幼児連れ
 - ・小学生連れ
 - ・高齢者連れ
 - ・要支援者
 - ・一般

問題点のメモ

- : 夜間の避難にはライトが必要なので、子連れ・要支援者は考慮が必要
- : 心配なのは震災後の同時多発火災は河川津波を考える必要がある、特に川が外に張り出す場所なので危険性を考える必要が大ではないでしょうか

2 <中の様子>

小中は避難所でもあり備蓄はしっかりある（避難所設営）

- : 門内部の使用可能な広さ ・収容可能人数 ?名
- : 休める場所（座ることが出来る1人2㎡）があるのか? ・収容予定人数の全て・半数
- : 雨風はしのげるのか（屋根のある場所） 無し ・収容人数の全て ・半数
- : 夜間照明の配置場所は
- : 建物の中に入る許可があるのか ・有
- : 建物内部の鍵は誰が開けてくれるのか ・呼び出し（市配備職員）
- : その後の誘導は誰がするのか ・配備職員
- : トイレ個数は使用 校内全箇所（要確認）

*スポーツ広場には公衆電話・トイレがある、これは嬉しい

問題点のメモ

- : 延焼火災のみか震災後の同時多発火災かの違い（河川津波・液状化）により対策が変

わってくる

3 <水利> この場所にもし近くまで火が迫ってきたら

- : 防火水槽 **・有** 防火水槽容量
- : 近辺に防火水槽は 有 () **・無し**
- : 消火栓 **有**

: [詳細はマップで茅ヶ崎の消火栓・防火水槽設置場所を確認してくださいとのこと](#)

4 <周辺道路状況 幅>

進入経路の道は、バギーやお年寄り、要支援者が使えるよう整備されているか

- : 道幅 **相互通行が出来る道幅有り**
- : 消防車・救急車侵入可能経路があるか **・有る** **・無し**
- : 車での避難者受け入れ可能 **・可** **・不可 (要確認)**
- : 進入道路は**アスファルト**・ジャリ道・石畳・その他()

問題点のメモ

- : **夜間照明・街灯が少なく暗い**

5 <ペットの避難

- : 受け入れ可能か **要確認**

問題点のメモ

6 <ご自身のいる場所からの広域避難場所到着までの問題点

- : **自宅・職場・学校から、この避難場所への経路を確認してみてください**

7 <行政に対し公助としての希望したいことと質問

- : **震災後の同時多発火災、河川津波の危険性を再検証すべき**
- : **液状化の確認**

2018年12月17日(月) 晴れ 時間 10:00

- : 検証人数 **4名** 検証代表者 **マザーアース茅ヶ崎 山田秀砂**

検証結果はマザーアース茅ヶ崎 HP mother_earth@aroma.ocn.ne.jp に掲載します

マザーアースが見落としした事や新しい情報がありましたら、ご一報頂けますようお願いいたします。

担当 **山田秀砂** 090-3236-6285